



せんちゃん

会 記

令和一（二〇一九）年七月二十日（土）

第一回 茶会『杓底一残水』

文化庁 平成三十一年度伝統文化親子教室事業

親子茶道教室 茶事『杓底一残水』

品川区立すまいるスクール荏原平塚学園連携教室

御 客 参加者保護者他家族 三十五名 様

茶席 出前『叡智庵』 扁額 證道來果書

品川区立荏原平塚学園 和室四十畳

本床軸『静』 智積院大僧正祐雅題

（高幡不動尊金剛寺三二代貫主秋山祐雅）

十三時三十分 茶の湯席・煎茶道席
席入

茶の湯席 薄茶点前

煉り切（朝顔）

薄茶 一碗

煎茶道席 玉露手前

一煎 甘露 滴々

二煎 茶味 一碗

玉露 ポン酢浸

煉り切（ひまわり）

白湯 一碗

名水『東京水』 水道水

<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/tokyo-sui/index.html>

茶 薄茶『西園の白』 青松園

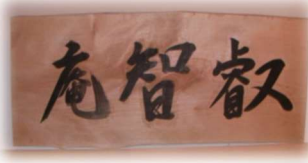
http://www.tokyo-cha.or.jp/shop/result/result_151.html

茶 玉露『富貴』 京都寺町 蓬萊道茶舗

<http://www.kyoto-teramachi.or.jp/horaido/>

菓子 煉り切『ひまわり』『朝顔』二種 戸越銀座倉田屋

https://www.wagashi.or.jp/tokyo_link/shop/1822.htm



ちやーちゃん



せんちゃん

風炉・茶釜	抹茶碗	茶筴	茶瓶	煎茶碗・茶托	涼炉・湯瓶



荏原平塚学園
日本庭園



ちやーちゃん



せんちゃん

茶会風景 第五回 客をもてなす

客を迎える。客に躰り口の履物の扱いを説明。“負うた子に教えられて浅瀬を渡る”



玉露を煎れる。臨機応変：客の変更があり、急遽五碗から七碗へ増やす。茶人でも至難の業！



山道盆で薄茶を点てる



奥の茶の湯席、一碗ずつ運ぶ
手前の煎茶道席、手長盆で五碗運ぶ



ちやーちゃん



せんちゃん

教室 稽古風景

第一回
軸：「静（じょう）」茶室のTPO
他、茶道の基本。茶の湯、抹茶
を味わう。



第三回
手前：茶の湯班。抹茶を点てる
奥：煎茶道班。玉露を煎れる。



第二回
軸：「静（じょう）」茶室のTPO
他、茶道の基本。煎茶道、玉露
を喫し、驚く！



第四回 リハーサル 手前左：茶
の湯班、奥：煎茶道班、手前右：
客役（発表会不参加者、客役）



ちやーちゃん



せんちゃん

独座親念 開催者及び客 懇親
散会

茶会席主 茶の湯席 小一〜小四 四班
煎茶道席 小一〜小四 三班
計 二十九名

教室参加者 小一〜小六 茶の湯四班
煎茶道四班
計 三十七名

叡智庵主 證道來果 (湯澤秀昭)

杓底一残水 (しゃくていのいちざんすい)
汲流千億人 (ながれをくむせんおくにん)

<http://www.soto-kanto.net/>

茶事「杓底一残水」
主催 叡智得留俱樂部

http://www.oycg.co.jp/hlclub/hlc_summary.html

<https://groups.google.com/forum/?hl=ja#forum/hl-club>

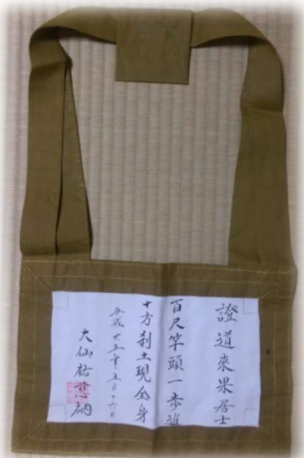
五条衣 偈 在家得度

證道來果居士
百尺竿頭進一步
十方刹土現全身
平成貳五年五月十六日
大山祐慈納

<https://www.sotozen-net.or.jp/ceremony/special/tokudoshiki>

<https://zengo.sk46.com/data/hyakusyayakukanto.html>

<http://kohgetsuji.just4ps.jp/okesanokai.html>



ちゃーちゃん



茶事「杓底一残水」の目的

- 一、茶事を通し「杓底一残水（しゃくていいちざんすい）」、より多くの方が幸せ「汲流千億人（ながれをくむせんおくにん）」になり、自己も幸せを感じることに、
- 二、誰でも一人でも気軽に流派、形式にこだわらず、和の総合伝統文化「茶事（ちゃじ）」を催す
- 三、「茶道（ちやどう）」を身に付け、グローバル社会で和（日本ではない）の伝統文化を語り、所作が出来る

知足

紛争地では多くの市民、子供が命からがら逃げ廻っている。それらを多くのジャーナリストが命を掛け、世界から情報を発信している。そして、命を落としている。それらの情報を私たちはどのように受け止め、そして・・・？

名水「東京水」

日本では水道の蛇口を開けば、清潔な美味しい水が簡単に飲める。しかし、世界では飲み水が無い、入手できても清潔でない、まだに水汲みをせざるをえない地域が多くある。我々は如何に幸せなことではな

食物

日本では近隣のお店で、多種多様な食物を簡単に入手できる。世界では未だに、食物が足りず、今、命を落としている人が多く居る。

反面、肥満で生活習慣病になる人、食べ残し、賞味期限切れで多くの食物が廃棄される現実がある。これは何なのか？

杓底一残水

今日、食べ、楽しめた人が、「一残水」を川の流れに戻す

汲流千億人

戻した流れを今、世界の飢えている人々に確実に流し、生活環境を作る

茶事「杓底一残水」

この流れを確実にする仕組み作りをし、底上げを確実にする活動

